



みどりっ子便り



令和4年度 着任式・始業式・入学式

4月6日（水）の着任式・始業式は、感染予防のため、テレビ放送で行いました。子どもたちは、各学級からしっかりとした態度で式に参加しました。着任式・入学式では6年生の代表児童が堂々と歓迎の言葉を発表しました。すばらしい発表に大きな拍手が送られました。



始業式では、2～6年生に校長から次のような話をしました。

「新しい学年のスタートは、新しい自分になるチャンスです。どんな自分になりたいか、自分の目標を立てて、言葉に表しましょう。言葉には力があります。やさしい言葉は相手を励ましたり、うれしい気持ちにしたりします。そうすると、やさしい気持ちが返って来たり、どんどん広がっていきたりします。反対に、悪い言葉は、相手を傷つけ、いじめにつながってしまいます。そして、その言葉を一番近くで聞くのは自分なのです。自分の心も傷つきます。みんなで力を合わせて、やさしい言葉、やさしい気持ちでいっぱいにしましょう。」

学校の3つの目標についても触れ、3つのあ（あいさつ・あんぜん・あとしまつ）と相手の話をしっかり聞くこと、何事にもあきらめず挑戦していくことも力を入れていこうと伝えました。最後に「一人一人が自分の目標に向かって全力で取り組むとともに、みんなで力を合わせて、あいさついっぱい、笑顔いっぱい、やさしさいっぱい、元気いっぱいの緑ヶ丘第一小学校をつくっていきましょう。」と話しました。最後まで、しっかりと話を聞く子どもたちの姿、とてもすばらしかったです。

入学式は、感染拡大防止のため出席者を限定して行い、在校生の参加はありませんでした。保護者の皆様にも人数制限や当日朝の検温及びマスク着用等の感染防止対策にご協力いただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

おいしい給食が始まりました



4月7日（木）から2年生以上で、11日（月）からは1年生でも給食が始まりました。1年生にとっては初めての学校給食でしたが、先生方に手伝ってもらったり、やり方を教えてもらったりしながら、みんな上手に食べることができました。感染防止のため、手洗いや消毒の徹底、黙食などのルールもしっかりと守ることができました。



学校便り「みどりっ子便り」を通して

みどりっ子たちが互いに力を合わせて伸びてほしい、そして一人一人が輝いてほしい、それを学校・家庭・地域が連携して推進したい、という願いをこめて学校便り「みどりっ子便り」を発行し、みどりっ子たちの活躍を伝えてまいります。また、学校ホームページでも日々の子どもの姿を伝えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

